

[様式2]

提案件名：貯槽貯槽の肉厚遠隔測定検査
 提案者：日揮株式会社

1. 技術等の概要（特徴、仕様、性能、保有者など）

1.1. 技術概要

- ・汚染水貯留タンクの健全性を確認するために、タンク肉厚を遠隔で測定する技術。

1.2. 技術内容

- ・超音波測定装置により肉厚を測定する。
- ・超音波測定装置を移動させて肉厚を測定するため、既設のタンク外部周囲の測定対象箇所近傍に、ガイド管を設置する。
- ・ガイド管に沿って、超音波測定装置を遠隔で移動させ、肉厚を測定する。

1.3. 技術の特徴

- ・既に、多くの実績を有している。
- ・運転及び保守が容易である。
- ・遠隔操作で作動させることにより作業被ばくの低減が可能である。

2. 備考（以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします）

- ・開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む）

－他産業での実績例

- | | |
|--------|----------|
| ①火力発電所 | バンカーホッパー |
| | 減水タンク |
| | 重油配管 |
| ②製鉄所 | 煙突 |
| ③鉱物処理 | 廃油タンク |
| ④製錬所 | 硫酸配管 |

- ・開発・実用化に向けた課題・留意点

－既に多くの実績を有しており、汚染水貯留タンクへの適用に対して、開発課題はないと考える。

- ・その他（特許等を保有している場合の参照情報等）

－保有特許

出願番号	発明の名称
2013-146777	液体収容設備
2013-146785	液体収容設備及び容器の肉厚測定方法

－添付資料

測定装置概要及び実測例